

平成 30 年度第 1 回八雲町地域自立支援協議会会議録（要旨）

日 時：平成 30 年 7 月 2 日 午後 1 時 30 分～午後 2 時 20 分

場 所：シルバープラザ第 1・2 会議室

出席者：八雲町民生委員協議会 会長 能代 常男

八雲町身体障害者福祉協会 会長 佐橋 忠男

八雲町町内会等連絡協議会 副会長 大野 尚司

八雲町手をつなぐ育成会 事務局長 長谷川 浩子

函館公共職業安定所八雲出張所 所長 田原 健治

北海道八雲養護学校 総合支援部長 塩本 岳彦

国立病院機構八雲病院 理学療法室長 三浦 利彦

社会福祉法人八雲町社会福祉協議会 理事 小西 寿美子

社会福祉法人きずな会 管理者 須田 貴之

NPO 法人やくも元気村 サービス管理責任者 大内 千秋

NPO 法人エンジョイライフ 事業運営課長 林 貴之

株式会社北海道親育ち研究所 管理者 羽二生 希

八雲町子ども発達支援センター 係長 松本 忍

八雲総合病院 精神保健福祉士 小倉 すみれ

事務局 保健福祉課 課長 紺谷 英友

〃 住民サービス課 課長 北川 正敏

〃 学校教育課 課長補佐 松浦 真理子

〃 保健福祉課 課長補佐 佐藤 哲也

〃 保健福祉課障がい者福祉係 係長 多田 玲央奈

〃 保健福祉課障がい者福祉係 主任 梅坪 光

〃 保健福祉課障がい者福祉係 主任 岸田 春樹

傍聴者：なし

会議の内容（要旨）

1 開会 （保健福祉課長）

2 あいさつ （能代委員長よりあいさつ）

3 委員の変更および事務局職員の異動について（変更のあった委員、事務局員の自己紹介）

4 報告事項

（1）第 5 期八雲町障害福祉計画・第 1 期八雲町障害児福祉計画について

【委員長】事務局からの報告を求める。

【事務局】平成 29 年度第 2 回自立支援協議会において審議した後、パブリックコメントを実施したが、意見がなかったことから、協議会で審議いただいた計画案のとおり策定したことを報告する。

【委員長】質問、ご意見等発言願いたい。

(意見等なし)

(2) 障がい者マーク等配布事業について

【委員長】事務局からの報告を求める。

【事務局】この事業はヘルプマークやヘルプカードを配布する事業で、昨年度の協議会で実施要綱を審議いただき、その後、パブリックコメントを実施したところ意見の提出があった。町が定めようとした要綱ではヘルプマークの配布対象者を障害者手帳所持者、指定難病患者、妊婦に限定していたが、対象者を限定しないでほしいとの意見だった。この意見を踏まえ、配布対象者を具体的に規定せず「周囲からの配慮や支援を必要とする方」に変更するとともに、4月1日からの事業開始を予定していたが、1か月延長し、5月1日から実施している。

なお、現時点での交付状況は、ヘルプマーク31人、ヘルプカード30人となっている。

【委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

(3) 平成 29 年度優先調達実績、平成 30 年度優先調達方針について

【委員長】事務局からの報告を求める。

【事務局】(資料に沿って説明)

【委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

(4) 協議会委員からの報告について

① 社会福祉法人きずな会

【委員長】社会福祉法人きずな会からの報告を求める。

【委員(代理)】(資料に沿って説明)

【委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

② 八雲総合病院

【委員長】八雲総合病院からの報告を求める。

【委員】3点について報告する。1点目は、中島医師が先月末で退職し、新たに熊谷輝医師が着任した。2点目は、自立支援医療、精神保健福祉手帳、障害年金を受給していない精神科患者に積極的に働きかけていくことを目標としている。3点目が、精神科病棟について認知症の高齢者が増加し、ほぼ満床で稼働しているため、ほかの患者の受け入れが現時点で困難となっている。

【委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(意見等なし)

5 議題

(1) 平成30年度の取り組みについて

【委員長】事務局からの説明を求める。

【事務局】(資料に沿って説明)

【委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

【委員】ポスター展について、今年は熊石総合支所でも実施するということだが、役場とか公民館でも実施を検討いただきたい。

【事務局】役場は展示できる場所が無いが、検討したい。

【委員】折角やっているのに偶々図書館に行かないと目に触れないということよりは、他の場所でも実施することを検討いただきたい。

【委員長】ほかに意見等ないか。

(発言なし)

(2) 第4期八雲町障害福祉計画の進捗状況について

【委員長】事務局からの説明を求める。

【事務局】(資料に沿って説明)

【委員長】質問、ご意見あればご発言いただきたい。

【委員】地域生活支援事業の中にいくつか未実施の事業があったが、これは町民から要望が無いということで未実施になっているものか。

【事務局】自発的活動支援事業は障がい者と健常者が交流しながら自発的活動に取り組むこととされており、町内の障がい者団体がそれぞれ活動しているが、健常者も含めた活動という状況になっていないことから、実施が難しいと思っている。手話奉仕員養成研修事業は、町内に手話を使う聴覚障がい者がいないことから、実施していない。市民後見人等育成・研修事業は成年後見制度利用支援事業の利用実績が無いことから、ニーズがないと理解している。

【委員長】ほかに意見等ないか。

(発言なし)

(3) オブザーバー参加機関の変更について

【委員長】 事務局からの説明を求める。

【事務局】 (資料に沿って説明)

【委員長】 質問、ご意見あればご発言いただきたい。

(発言なし)

6 その他

【委員長】 委員から何かあるか。

(発言なし)

7 閉会

【委員長】 以上で、平成 30 年度第 1 回八雲町地域自立支援協議会を終了する。